

発達障害者支援検討会 令和4年度活動報告 令和5年度活動計画

第1回高知市自立支援協議会

R5.5.29 障がい福祉課

1 発達障害者支援検討会の機能

発達障害のある人へ関わる支援者のケアマネジメント力
向上やネットワークの構築を行う

2 令和4年度 発達障害者支援検討会委員

	氏名	所属等
1	石元 美佐	発達障害者就労支援センターこうちMIRAIZ 管理者
2	山下 大輔	ピアサポーター（当事者）
3	宮本 彰	医療法人おくら会 藤戸病院
4	津野 雅人	高次脳機能障害相談所 青い空
5	糸川 佐智子	障害者相談センター西部

3 令和4年度 発達障害者支援検討会活動内容

(1) 検討会 開催回数 5回

(令和4年6月・9月・11月、令和5年1月・3月開催)

(基本的に) 3カ月に1回程度開催 14:00～16:00

**※年間4回開催予定であるが、令和4年度は研修会を企画したため、
準備等で開催回数が増えている。**

(2) 発達障害者支援検討会研修会開催 (令和4年12月)

・発達障害のある人へかかわりがある支援者を対象とした研修会

3 令和4年度 発達障害者支援検討会活動内容

【検討内容】

- ・当事者との対話等を通して支援者と当事者との感覚の違いについて知る必要がある。**
 - ・情報を発信する支援者には伝える技術が必要。情報を受け取る当事者がどのように理解し受け止めているのか想像ができていない。**
- 研修会を企画し、当事者の体験談を聞いてみる。当事者の思いはどこにあったのか知る。支援者との理解のズレはどこにあるのかを知る。**

3 令和4年度 発達障害者支援検討会活動内容

【発達障害者支援検討会研修会】

- ・開催日 : 令和4年12月1日
- ・開催目的 : 発達障害者当事者の経験談を聞き、支援者の対応力を高める。
- ・研修テーマ : 発達障害者の特性を理解しよう
- ・研修内容 : ①当事者の経験談を聞いてみる
②当事者との意見交換（グループディスカッション）

3 令和4年度 発達障害者支援検討会活動内容

【発達障害者支援検討会研修会】

- ・参加機関：医療機関、障害者相談センター、特定相談支援事業所、
- ・参加者：11名

《アンケート内容》 アンケート回収数11件

- ・グループディスカッションについて
- ・研修で印象に残ったこと
- ・今後の参加について

3 令和4年度 発達障害者支援検討会活動内容

【発達障害者支援検討会研修会】

《アンケートより感想を抜粋》

- ・「情報が欲しい」と言っていたことに、福祉サービスや流れなど再度どう伝えたらいいかなど考えていこうと感じた。それと「自分の意見を聞いてほしい」という言葉が心にささった。支援者側の意見や支援を押し付けるのではなく、本人の気持ちを聞くことが改めて大切だと感じた。
- ・改めて発達障害のある方が「自分は何者なのか」「なぜか」の自問の世界にいると気づきました。

4 令和5年度 発達障害者支援検討会委員

	氏名	所属等
1	山下 大輔	ピアサポーター（当事者）
2	宮本 彰	医療法人おくら会 藤戸病院
3	津野 雅人	高次脳機能障害相談所 青い空
4	糸川 佐智子	障害者相談センター西部

4 令和5年度 発達障害者支援検討会活動計画

● 令和4年度に開催した支援者向けの研修会を開催

発達障害者当事者が生活上で困っていることを聞き、どのようなことで困っているのか理解し支援につなげていけるように、支援者の対応力の向上を図る。

● 就労・相談部会との意見交換を行うなど連携を図る

就労継続支援事業所や・相談支援事業所等と意見交換を行い、発達障害者の特性について、様々な視点から意見を聞く機会を持つ。